

市民の力で社会を変えよう！連続市民講座 第7期第5講座

2019 年は選挙イヤー（統一地方選、参議院選、衆議院選？ 改憲国民投票？）

市民が選挙を課題にするために

—地域から政治を変える自治体議員を生み出そう

2019年1月26日（土） 18時～

西宮勤労会館・第8会議室（阪神「西宮」東7分、JR「西ノ宮」南西5分）

◎スピーカー（予定・交渉中）

弘川よしえ（尼崎市・弁護士） 奥野尚美（西宮市）

よつや薫（西宮市議） 菊地憲之（神戸市東灘区）

◎コーディネーター

松本誠（連帯兵庫みなせん）

◎アピールタイム（予定）

北上哲仁（川西市前市会議員） 高橋あこ（伊丹市）ほか



6年続く安倍政権のもと、首相官邸独裁がすすみ、公然たる差別の横行や格差・貧困がひろがりました。社会は分断され、村度が横行し、私腹を肥やす独裁者がスポーツ界でも会社経営でもはびこっています。本来政治は社会発展のベースやチャレンジの機会をつくり、人々の幸福追求のサポートにあるはずですが、極限まで来た「独裁政治」。小選挙区制のもとでは「絶望」に見えますが、フツの市民が声を上げ、野党の共闘が進むとき、希望が生まれます。

19年は選挙イヤー。選挙はややこしいなどと言わず、まずは自治体選挙から。そして夏の参議院選、あるいは衆議院解散総選挙も。さらに憲法改悪の国民投票があれば、「選挙（投票）から逃れられない」。身近な所で声をあげ頑張ってきた自治体議員。これから挑戦する人、そして市民が一体の討論会です。村度・分断・同調圧力で、お互いのいたわりや市民の連帯感が失われつつあるこの社会に、地域の繋がりを一共生を取り戻すため、あなたもいっしょに声をあげませんか。

主催：市民の力で社会を変えよう！連続市民講座実行委員会（小柳久嗣 090-5132-0028）